

◆団体基本情報

No.	25	種別	株式会社	団体名	仙台ガスエンジニアリング株式会社		
所在地	〒983-0034 仙台市宮城野区扇町六丁目4-15						
電話番号	022-259-4871		FAX番号	022-259-7048		所管 部局	ガス局 総務課
団体ホームページ	https://sge-sendai.com						
代表者職氏名	代表取締役社長 岡崎 宇紹			設立年月日		昭和44年11月27日	
基本財産等		250,000 千円		市の出資額（割合）		250,000 千円 （ 100.0 %）	
設立 目的	仙台市ガス事業の保安の確保を担う基幹会社						
事業 概要	ガス工作物の保安及び補修。ガス供給施設の設計施工及び検査。経年ガス管の修繕及び更新。マッピング・画像処理システム関連業務。						
評価対象決算期		令和7年4月1日～令和8年3月31日					

◆人員等の状況

	令和5年度	令和6年度	令和7年度
①常勤役員数	4 人	5 人	4 人
うち市派遣	0 人	1 人	0 人
市退職者	2 人	2 人	3 人
②常勤役員平均年齢	59.3 歳	62.0 歳	63.0 歳
③常勤役員平均年間報酬	5,610 千円	5,141 千円	4,997 千円
④職員数	97 人	95 人	94 人
うち市派遣	0 人	0 人	0 人
市退職者	0 人	0 人	0 人
⑤職員平均年齢	44.7 歳	45.9 歳	45.8 歳
⑥職員平均年間給与	4,531 千円	4,776 千円	4,787 千円

◆主要財務データ

	令和5年度	令和6年度	令和7年度
①営業利益	159,503 千円	142,757 千円	207,240 千円
②経常利益	177,752 千円	158,836 千円	224,365 千円
③当期純利益（税引後）	114,410 千円	143,198 千円	137,296 千円
④繰越利益剰余金	623,856 千円	732,853 千円	827,249 千円
⑤利益剰余金	1,008,856 千円	1,117,853 千円	1,212,249 千円
⑥資本金	250,000 千円	250,000 千円	250,000 千円
⑦純資産	1,258,856 千円	1,367,853 千円	1,462,249 千円
⑧長期借入金残高	0 千円	0 千円	0 千円

◆市の財政的関与

	令和5年度	令和6年度	令和7年度
①市からの補助金	0 千円	0 千円	0 千円
②市からの委託料（指定管理料含む）	1,039,789 千円	1,047,419 千円	1,140,149 千円
③市に対する収入依存度	99.76 %	99.85 %	99.84 %
④市からの借入金	0 千円	0 千円	0 千円
⑤市からの債務保証に係る債務残高	0 千円	0 千円	0 千円
⑥市からの損失補償に係る債務残高	0 千円	0 千円	0 千円

◆主要事業一覧及び概要

事業名	事業概要	令和7年度事業費
緊急保安・導管工事課部門	本支管関連ガス工作物保守，保安待機	408,303 千円
導管保全課部門	供給設備修繕，供給設備維持管理，導管データ入力及び画像処理システムオペレーション，保安待機	195,937 千円
設備点検課部門	需要家ガス設備点検，特定地下室点検，保安待機	154,139 千円
ガスメーター交換部門	ガスメーター交換，保安待機	72,531 千円

◆経営評価の総括

項目	外郭団体による総括	所管局によるコメント
1. 公益的使命・市が期待する役割への対応	市民生活及び産業活動の基盤を支えるガスの基幹会社として，仙台市が求める「安全・安心の確保」「災害に強い都市づくり」「地域社会への貢献」に対し，365日24時間緊急出動体制を堅持することで，その使命に適切に対応している。	導管の維持管理部門を主要業務として行い，災害対応も含め，ガスの安全・安心な供給体制の維持に貢献している。
2. 業務・組織管理	執行役員制度を活用した迅速な意思決定，人材育成組織による社員のスキル向上教育，そしてスマートフォン導入による勤怠管理と，適時迅速に情報共有を行うことにより，業務管理の効率化を図っている。	保安業務はガスの安定供給，安全・安心の確保のために非常に重要であり，迅速かつ確実に業務が遂行されるよう引き続き適切な組織運営に努めていただきたい。
3. 財務状況	仙台市ガス局100%出資会社として，独立性を保ちながら健全な経営を行うため，財務基盤の強化・改善に継続して取り組んでいる。	財務状況の改善に取り組み，引き続き公益的な使命に十分対応できる経営基盤の維持・強化を図られたい。
4. 今後の方向性及び課題	ガス需要家の安全と安心を第一に，保安に関わる責務を着実に果たしていくことが求められている中，ガスの安定供給と保安確保の要として，技術力の強化と人材育成を推進し，更により良いサービスを提供できる体制を整えていく。	保安の確保はガス事業における極めて重要な業務であるため，業務遂行体制や技術の維持向上を図るとともに，経営基盤の維持・強化を図られたい。